

052

としまみどりの防災公園で行う  
「防災を考える」きっかけづくり

取組主体

日比谷アメニス・  
NTT アーバンバリューサポート共同事業体

従業員数	想定災害	実施地域
6人	全般	東京都

・災害時に一時避難者を受入れる豊島区内最大の防災公園を運営。平常時には周辺住民に向けた様々な事業を展開するほか、防災に関する普及啓発を行っている。

1 取組の概要

としまみどりの防災公園（愛称：イケ・サンパーク）の運営

- ・公園管理業務事業等を営む日比谷アメニスとNTT アーバンバリューサポート共同事業体は、2020年に東京都豊島区東池袋に防災公園として誕生した、としまみどりの防災公園（愛称：イケ・サンパーク）の運営を行っている。
- ・平時は「芝生が広がる公園」として、区民の憩いの場として親しまれる一方で、災害が発生した場合には区の防災拠点として、ヘリポートや救援物資の受入・集配場所等として機能する。
- ・災害発生時は一時避難者を受入れる公園である一方、平時は「芝生が広がる公園」として周辺住民に向けた様々な事業展開をしている。コミュニティガーデン事業をはじめとする防災の普及啓発だけではなくイベントも行うことで、災害時には普段から親しみのある公園に自然と避難して来られるフェーズフリーの防災を目指す。



公園風景

2 取組の特徴（取組の狙い、工夫した点、差別化した点等）

官民連携の取組

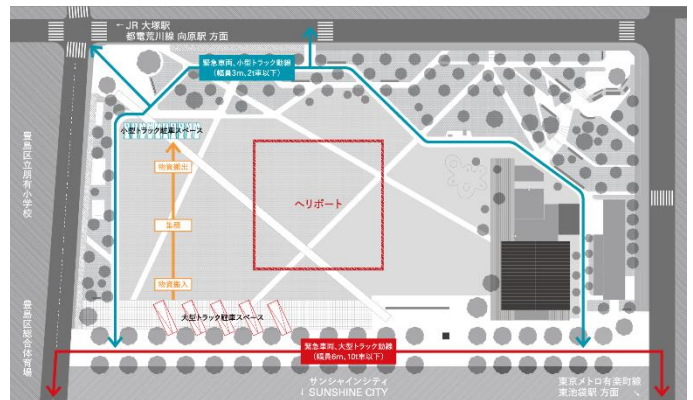
- ・設計、施行、管理運営を一貫して実施する事業スキームに Park-PFI 制度（行政が公園の整備を行う民間の事業者を公募し選定する制度）を加え、官民が連携して、管理運営を見据えた施設整備と、公園施設を最大限活用した発展的な管理運営を実現している。

防災公園として優れた機能

- ・火災の延焼を防ぐシラカシによる防火樹林帯や災害に備えた防災倉庫、消火用水確保のための深井戸、非常用トイレ等を整備している。
- ・発災直後は一時避難場所として 9000 人が避難可能、その後はヘリポート・物資集積拠点として、復旧・復興段階には復旧資材置き場等として機能することができる。

平時には地域の防災力を高める活動の場として

- ・日頃利用する公園が防災公園であることを知り、災害時に自然と防災公園に避難できるようになってほしいという願いから、公園に隣接する小学校の生徒に向けて、公園管理スタッフが公園内の防災設備の見学・解説を行っている。
- ・地域住民を対象に、防災クイズラリーや「防災手ぬぐい」をプレゼントする防災イベントを実施。公園内に設置されている備蓄倉庫、かまどベンチ、消火用水確保のための深井戸、非常用トイレなどの解説を行い、災害時に利用する防災設備について理解を深めてもらう取組を行っている。



有事の際の機能

## 国土強靱化

- ・防災イベントでは、公園オリジナルグッズ「防災手ぬぐい」をプレゼントした。「防災手ぬぐい」は、災害時に持ち出すべきものがわかるデザインになっており、平時から身近な手ぬぐいを情報源に備えがえるほか、手ぬぐいは応急手当てにも使用できるため、平時と災害時の両方に活用できるという利点がある。
- ・その他にも、災害時には地域のつながりや人とのつながりも重要であることから、近隣事業者と連携したイベントや農家さんと直接触れ合えるファーマーズマーケットや地域住民みなで一つの菜園を耕すコミュニティガーデンを実施し、公園を通して地域の連携を深められるような事業展開を行っている。



地域のつながりを醸成する  
コミュニティガーデン

### 3 取組の効果

- ・防災を考えるイベントはイケ・サンパークの防災公園としての認知度向上に寄与し、地域住民に防災を考えるきっかけを提供できていると感じている。

### 4 取組への想い

- ・防災公園としての機能を多数備えてオープンした同公園だったが、防災公園としての認知度が低いという課題から、防災公園としての認知度向上のために、防災について身近に考えるきっかけの場を提供したいと思ったところから、イベント開催等を行ってきた。引き続き様々な形での普及啓発を展開していきたい。

### 5 防災・減災以外の効果

- ・平常時の取組として、大人から子どもまで人気の高いイベントを運営するコミュニティガーデン事業をはじめとして、近隣事業者や行政・地域住民との連携を丁寧に図った事業展開をすることで、地域の憩いの場として活用されている。

### 6 現状の課題・今後の展開等

- ・今後、実際に大きな災害に直面した際に対応できるよう、行政や地域住民と連携の仕組みを考えていきたい。

### 7 周囲の声

- ・「イケ・サンパークにここまで多くの防災設備があることは知らず大変勉強になった。」（防災イベント参加者）
- ・「災害用のかまどが収納されている場所を再確認できてよかった。」（防災イベント参加者）
- ・「子どもと一緒に楽しみながら防災について学べた。」（防災イベント参加者）
- ・「防災施設紹介をもっと頻繁に行ってほしい。」（防災イベント参加者）

#### 担当者の声

- ・としまみどりの防災公園の管理者として、防災イベント参加者の声なども踏まえて、今後も公園利用者へ防災に関して身近に考えるきっかけを提供できればと考えている。
- ・池袋へ来る機会があれば、一度としまみどりの防災公園にお立ち寄りいただき、防災公園としての機能を知ること、いざという時に備える防災のきっかけになることを願っている。

#### 問合せ先

株式会社日比谷アメニス（日比谷アメニス・NTT アーバンバリューサポート共同事業体）  
法人番号：2010401025205  
電話番号：03-6914-1782 FAX：03-6914-1783  
E-Mail：info@ikesunpark.jp  
URL：https://ikesunpark.jp/

#### 動画

—

#### サイト URL

